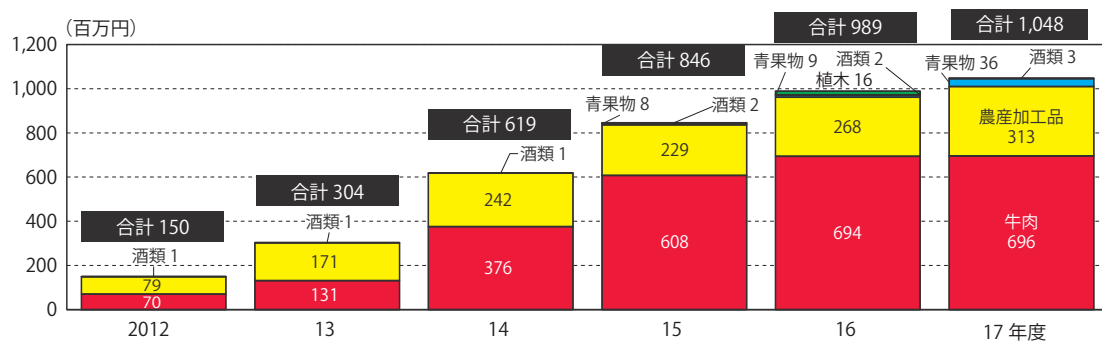


10億円を突破した群馬県産農畜産物等の輸出額

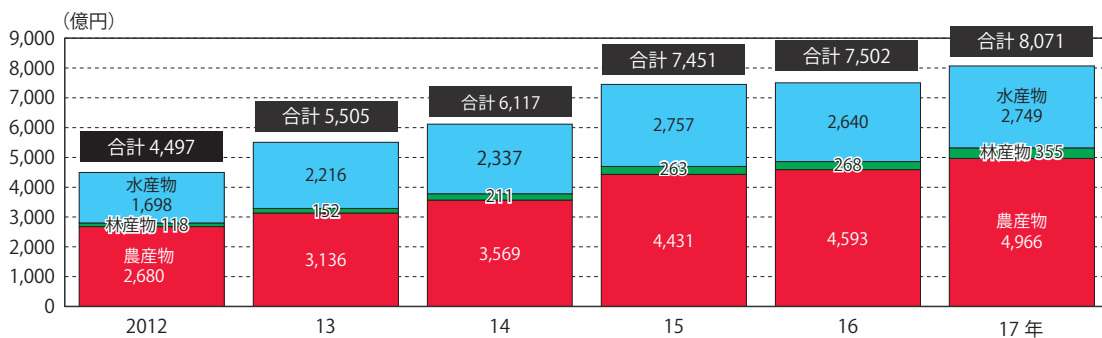
- 群馬県農畜産物等輸出推進機構が県内企業等を対象に調査した県産農畜産物等の輸出実績は、2017年度10億4799万円で、震災直後の12年度実績1億5036万円の7.0倍となった（図表1）。
- 17年度の輸出実績を品目別にみると、「牛肉」が6億9639万円、次いでこんにやく製品や加工食品などの「農産加工品」が3億1309万円となり、これら2品目の合計で96.3%を占める。
- 2品目の輸出が増加した要因は、14年5月（株）群馬県食肉卸売市場がEU向け「輸出食肉取扱施設」に認定され、以後ヨーロッパ向け牛肉の輸出増加が顕著だったこと、また、ヨーロッパでダイエット食として「しらたき」が、アジアでデザートとして「こんにやくゼリー」が、それぞれ好評なことなどである。
- さらに「牛肉」や「農産加工品」に比べ金額は少ないものの、「青果物」は前年度比3.8倍、「酒類」は前年度比43.1%増と伸び率が大きく、今後の増加が期待される。
- なお、通関ベースで大企業による輸出を含むなど基準は異なるが、農林水産省「農林水産物輸出入統計」によれば、我が国の農林水産物・食品の輸出額は17年に8071億円になり、12年の4497億円に比べ79.5%増加している（図表2）。

図表1 群馬県産農畜産物等の輸出実績



出典：群馬県農畜産物等輸出推進機構調べ

図表2 農林水産物・食品の輸出金額の推移（全国）



資料：農林水産省「農林水産物輸出入統計」

【一口メモ】

- ・群馬県農畜産物等輸出推進機構調べ：群馬県及び群馬県農畜産物等輸出推進機構の事業を活用した生産者等へのアンケート調査により、各年度の輸出実績を調査している。群馬県の企業や事業者による県産農畜産物やその加工食品の輸出実績を把握しようとするもので、大企業による輸出も含む通関ベースの「農林水産物輸出入統計」とは調査方法が異なる。

（担当：小此木伸一）